

ASANO End Parts ステンレス製 エンド金具

エンドキャップ
Rエンドキャップ
Lエンドキャップ

取扱説明書

■はじめに

●本製品を正しく安全に施工および管理していただくために、また、お客様や周りの人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、本書をよく読んで理解した上で本製品をお取り扱いください。

●設置される施工業者様へ

本製品を正しく設置していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、設置後は管理されるお客様へこの取扱説明書をお渡しください。



●管理されるお客様へ

本製品を正しく管理していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後、いつでも見られる所に大切に保管してください。

■安全上のご注意

この「安全上のご注意」および本文中には、人への危害や財産の損害を防止するために、お守りいただくことを説明しています。

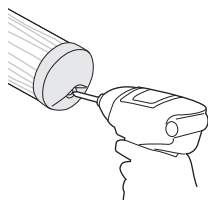
●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う恐れや物的損害を受ける恐れがある内容を示しています。

警告

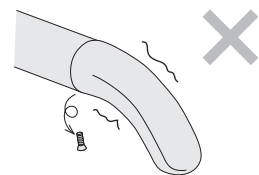
●本製品は手摺を目的とした製品ですので、それ以外の用途に使用しないでください。

●本製品の施工は施工知識を有する専門の施工業者が行ってください。ご購入者自身で施工・取付けされる場合は自己責任にて行われたものと解釈し、施工・取付けにかかるケガや事故、損害に対し当社は一切責任を負いません。

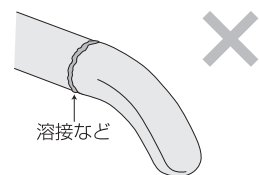


注意

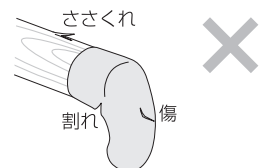
●各部品を固定しているねじ（ボルト）が緩んだ状態で使用するとねじが欠落して本製品が外れて事故に繋がります。1年に1回以上定期的に点検し、ねじの緩みがあったら増締めをしてください。また、故意にねじを緩めるなどの行為はしないでください。



●本製品を改造しないでください。製品本来の品質を損ね、思わぬ事故の原因になります。



●本製品や手摺に変形や傷、割れ、ささくれ等が発生した場合は直ちに使用を中止し、修理または交換をしてください。手にケガをしたり、思わぬ事故の原因になります。

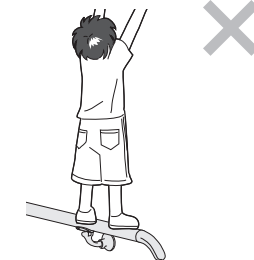


注意

●故意に本製品や手摺を揺らしたり、衝撃を与えないでください。本製品や手摺が外れて事故の原因になります。



●本製品は遊具や体育器具ではありません。故意に手摺に乗ったり、ぶら下がったり、手摺を使った運動などしないでください。思わぬ事故の原因になります。



●夏の暑い日はステンレス製の手摺も高温になりますので、二の腕や前腕など皮膚のやわらかい部分が触れると火傷をする恐れがあります。皮膚のやわらかい部分が触れないように、手のひらで注意深く握ってください。



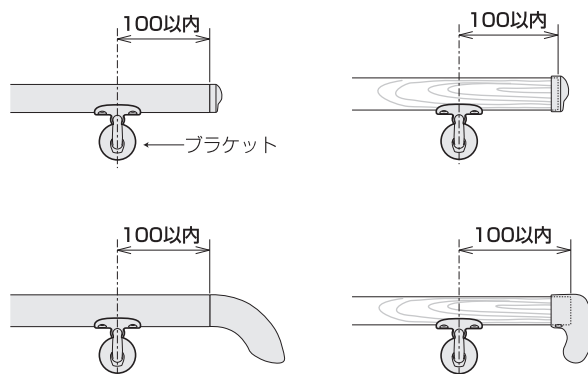
●冬の寒い氷点下の日、ステンレス製の手摺が氷っている場合があり、素手で握ると手がくっついて離れなくなり危険です。手袋などを着用して素手で触らないでください。



●本製品はステンレス製ですが、全く錆が発生しない材質ではありません。特に海岸沿いなどは錆が発生する場合があります。また内陸であってももらい錆などで発生する場合があります。錆をそのまま放置しますと手摺の強度が低下して破損する恐れがありますので、錆を早めに除去し、こまめに表面を清掃してください。



●本製品を取付ける場合、下図のようにブラケットから100mm以内にしてください。長すぎると手摺がたわんで揺れが生じ、取付ねじの緩みや外れ、ブラケットの破損など思わぬ事故に繋がります。



製造元

ASANO 浅野金属工業株式会社

〒955-0803 新潟県三条市月岡2866
TEL 0256-33-0101 FAX 0256-33-0096
ホームページ <http://www.asano-metal.co.jp>
E-mail sales@asano-metal.co.jp

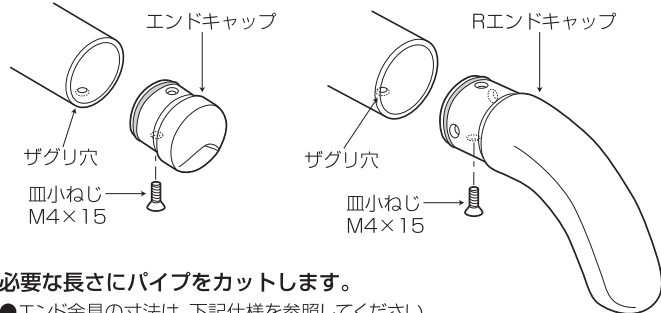
販売店名

取付手順

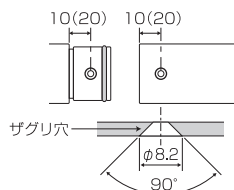
<パイプ手摺の場合>

ステンレス製手摺(別売)
肉厚 t1.5(φ32、φ34、
φ38、φ42.7)

ステンレス製手摺(別売)
肉厚 t1.5(φ32、φ34、
φ38、φ42.7)



- 必要な長さにパイプをカットします。
●エンド金具の寸法は、下記仕様を参照してください。
- パイプの端からエンドキャップは10mm、Rエンドキャップは20mmの位置に皿小ねじ用のザグリ穴をあけます。



注意 ザグリ穴位置がずれると取付けができなくなりますので、ポンチなどで位置出しを正確に行ってください。

- 接着剤を塗布します。
接着剤の塗布はねじ穴を避けて塗布してください。
接着剤は粘性のあるものを使用してください。
(コニシ製 ウルトラ多用途SU推奨)
- パイプにエンド金具を差し込み、皿小ねじで固定します。

ポイント
パイプの差し込みは、Oリングを切らないようにパイプを左右に回転させながらねじ込むように差し込んでください。



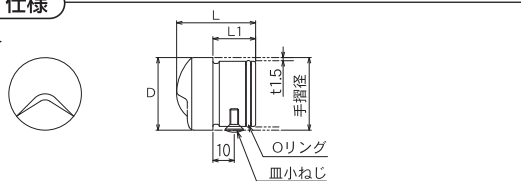
- パイプを差し込んだ後にはみ出した接着剤はきれいに除去してください。

注意 推奨接着剤の場合、すぐ拭くと広範囲に接着剤が広がって拭き取りにくくなるので、接着剤が硬化してからカッターなどで切除するときれいに除去できます。

- 最後に注意深くエンド金具を揺らして、ガタ付きが無いことを確認してください。

エンドキャップ仕様

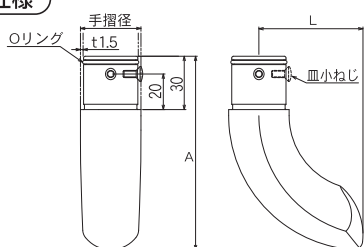
<パイプ手摺用>



サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	L	L1	D	重量 (g)
φ32	AK41511	AK41512	36	20	32	76
φ34	AK41521	AK41522	37	20	34	85
φ38	AK41541	AK41542	39	20	38	98
φ42.7	AK41561	AK41562	41.4	20	42.7	118

Rエンドキャップ仕様

<パイプ手摺用>

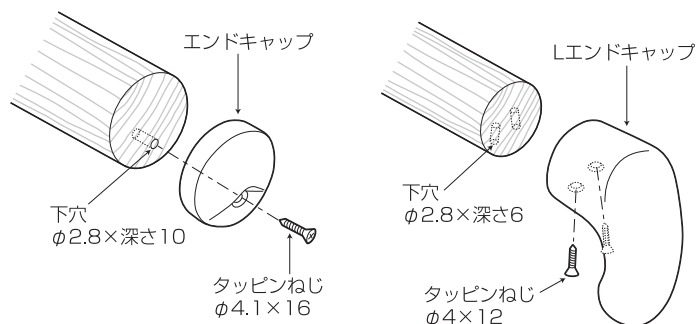


サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	A	L	重量 (g)
φ32	AK41471	AK41472	108	58.5	220
φ34	AK41481	AK41482	109	58.5	225
φ38	AK41491	AK41492	115	62.5	270
φ42.7	AK41501	AK41502	117	62.5	300

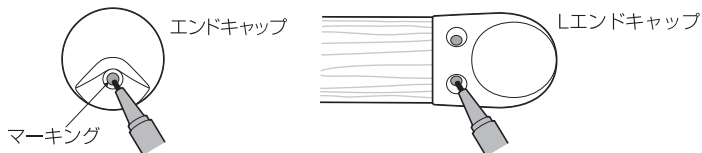
<木製手摺の場合>

木製手摺(市販品)
(φ35、φ40)

木製手摺(市販品)
(φ32、φ35)



- 必要な長さに手摺をカットします。
●エンド金具の寸法は、下記仕様を参照してください。
- 手摺にエンド金具を挿入し、タッピンねじ穴の位置にマジックなどでマーキングします。



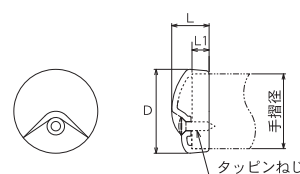
- マーキングした所に、材割れ防止のため、下穴(φ2.8×深さ10mm)をあけてから、タッピンねじで固定します。

注意 下穴位置がずれると取付けができなくなりますので、キリなどでセンター出しを正確に行い、曲がらないようにねじ込んでください。

- 最後に注意深くエンド金具を揺らして、ガタ付きが無いことを確認してください。

エンドキャップ仕様

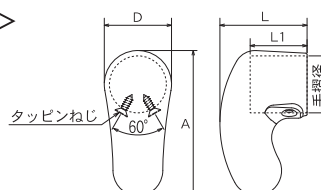
<木製手摺用>



サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	L	L1	D	重量 (g)
φ35	AK41531	AK41532	17.5	8	39.5	44
φ40	AK41551	AK41552	20	8	44.5	52

Lエンドキャップ仕様

<木製手摺用>



サイズ (手摺径)	鏡面 (#400相当)	ヘアライン	A	L	L1	D	重量 (g)
φ32	AK41475	AK41476	81.5	49	32	38	140
φ35	AK41485	AK41486	83	52	35	41	155